

4

わたしたちの市の歩み^{あゆ}(1) かわる道具^{どうぐ}とくらし

おおす かれき し ぶんぞく しりょうかん
(大須賀歴史民俗資料館)

まなぶさんたちは、上の写真^{しゃしん}を見て、気づいたことを話し合いました。

今の家の中の様子^{ようす}とずいぶんちがうね。いっごろの写真^{しゃしん}なのだろう。



たたみやしょうじが使われ^{つか}ているね。わたしの家でも、たたみとしょうじを使^{つか}っている部屋^{へや}があるよ。



あれ、見たことのない道具^{どうぐ}があるよ。何に使^{つか}ったのかな。



まなぶさんたちは、^{むかし}昔の^{ようす}くらしの^{しら}様子を調べるために、^{きょうど しりょう かん}郷土資料館をたずねました。

活動


- ^{むかし}昔の^{どうぐ}道具が、どのようにして使われていたのか^{しら}調べよう。
- ^{むかし}昔の^{どうぐ}道具や^{げんざい}現在の^{どうぐ}道具について、絵カードにまとめよう。
- ^{ねんぴょう}年表をつくろう。



火ばちは、おばあさんの家で見たことがあるよ。

どのように使ったのか、^{しりょう かん}資料館の人に聞いて、絵カードにまとめよう。



^{どうぐ} 道具の名前 火ばち	^{つか} 使われていた ^{しき} 時期
	おじいさん、おばあさんが生まれる前
	火ばちは手 ^{あたた} を温めたり、湯 ^ゆ をわかしたりする時に使われたようだ。 ^{げんざい} 現在使われている ^{つか} ストーブと ^{やくわり} 役割がにている。

絵カードのまとめ方の例

- ① ^{どうぐ}道具をよく^{かんさつ}観察して絵をかく。
- ② ^{どうぐ}道具の名前、^{どうぐ}道具が使われていた^{しき}時期、^{どうぐ}道具を見たりさわったりして^き気がついたことや、^{おも}ぎもんに思ったことなどを書く。
- ③ ^{どうぐ}道具が使われた^{しき}時期について、^{つぎ}次のように分ける。
 - ・おじいさん、おばあさんが生まれ^{そだ}育ったころ …………… (およそ50年～70年前)
 - ・お父さん、お母さんが生まれ^{そだ}育ったころ …………… (およそ30年～40年前)
 - ・わたしたちが生まれ^{そだ}育ったころ …………… (10年前～今まで)

くらしのうつりかわり

まなぶさんたちは、家の人に、子どものころのくらしについて、インタビューしてみました。



家の人が子どものころは、どのようなくらしだったのだろう。



おばあさんが子どものころは、どんなくらしや遊びをしていたのですか。

おじいさんやおばあさんが子どもだったころ



およそ60年前、わたしたちが小学生だったころ、どの家でもテレビが見られるようになりました。子ども向けの番組やアニメも始まり、わたしたちはむちゅうになって見ました。

また、外ではこま回しやめんこを使った遊びをしていました。テレビのヒーローやヒロインになりきって「〇〇ごっこ」遊びもよくしました。

くらしの中では、電気洗たく機、電気そうじ機、冷ぞうこが使われるようになり、べんりになってきました。

自動車に乗る人も増え、道がアスファルトほそうになったり、東名高速道路ができたりました。東海道新幹線が開通したのもこのころです。



お父さんが子どものころは、どんなくらしや遊びをしていたのですか。

お父さんやお母さんが子どもだったころ



わたしたちが子どもだったころ、男の子の遊びは野球が中心でした。やがてサッカーやバスケットボール、バレーボールなどのスポーツ少年団に入る人が増えました。また、ピアノや習字などのならいごとをする人もいました。

CDプレーヤーや家庭用テレビゲーム機が発売され、外で遊ぶだけでなく、室内で楽しむことが増えました。

高速道路や新幹線などが全国に広がり、家族みんなで自家用車や鉄道で旅行を楽しみました。



茶のみやきんじろう
©掛川市

道具とともにくらしの様子はどのようにかわったのだろう。

まなぶさんたちは、昔の道具やくらしの様子について、これまで調べてきたことを順番にならべて、年表をつくることにしました。

年代	おじいさん、おばあさんが 生まれ育ったころ 昭和	おとうさん、おかあさんが 生まれ育ったころ 昭和～平成	わたしたちが 生まれ育ったころ 平成～令和
道具	 家庭に電話機が広まった。	 画面表示のある電話機が広まってきた。	 持ち歩けるスマートフォンで、写真がとれる。
くらしのようす	<ul style="list-style-type: none"> カラーテレビや洗たく機などの電化製品をもつ家庭が増えた。 水道が使える家が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 全自動洗たく機などの電化製品が多く使われるようになった。 テレビゲームが広がってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> パソコンでインターネットを利用している。 ゲーム機で通信ができる。
市や世の中のようす	<ul style="list-style-type: none"> 山や田畑が多く、住宅は少なかった。 都会では、工場や自動車が増えはじめた。 	<ul style="list-style-type: none"> 山や田畑が減り、交通量が増え、住宅が増えた。 東海道新幹線掛川駅ができて、遠い場所への移動がラクになった。 	<ul style="list-style-type: none"> コンビニエンスストアが増えた。 東日本大震災が起こった。 東京オリンピック・パラリンピックが開かれた。

年表の作り方

- ① 三つの時期にわけて、年表のわくをつくる。
- ② 絵カードや写真などを、あてはまる時期にはる。左から右へ、古いものから順番にはる。
- ③ 調べてわかったことを書きこむ。道具のうつりかわりのほかにも、くらしの様子や世の中の様子なども書きこむ。



どんどんくらしがべんりになってきているね。

道具のほかにもかわってきたことはあるのかな。



(2) 市のうつりかわり



えき
掛川駅のまわりは、どのようにかわってきたのだろう。



1970年ごろの
掛川駅



2020年の掛川駅

やよいさんたちは、掛川駅^{えき}をさつえいした写真^{しゃしん}を見ながら、話し合いました。

かつどう 活動

- 今と昔の写真をくらべて気づいたことを話し合おう。
- 昔の市^{ようす}の様子について、身近な人^{みちか}に話を聞こう。



おばあさんの家に行く時に掛川駅^{えき}から新幹線^{しんかんせん}に乗ったことがあるよ。



新幹線^{しんかんせん}の駅^{えき}ができて、駅^{えき}の近く^{ようす}の様子がかわったのかもしれないね。



1970年ごろの掛川駅のまわり



2019年ごろの掛川駅のまわり



昔は、駅のまわりに、大型店がならんでいたんだ。
たくさんの人が集まっていたんだね。

車や道路の様子もちがっているね。今とは、まちの
様子がかわっているね。



駅のまわりがかわっているから、ほかにもかわって
いるところがたくさんありそうだね。

昔のまちの様子にきょうみをもったやよいさんたちは、市がどのよう
にかわってきたのか、写真がさつえいされた時期を中心に調べてみるこ
とにしました。



1968年の連雀商店街



2019年の連雀商店街



わたしたちの市の様子はどのようにかわってきたのだろう。

どうろ てつどう
道路や鉄道のうつりかわり



茶のみやきんじろう
©掛川市

掛川市の交通は、どのようにかわってきたのだろう。



1961年の掛川駅



1968年の県道掛川大東線



2019年の掛川駅



2019年の県道掛川大東線

やよいさんたちが、調べていくと、昔の道路や鉄道の写真を見つけました。



掛川駅の写真を見ると、おくの方で蒸気機関車が、白いけむりをあげているわ。

道路がほそうされていないね。バスがすなぼこりをたてて走っているね。



活動

- 交通のうつりかわりがわかるしりょうを見て、話し合おう。
- 大きな道路や鉄道ができて、市はどのようにかわったか考えてみよう。
- 調べたことを絵カードにまとめよう。

駅ではたらく河村さんの話

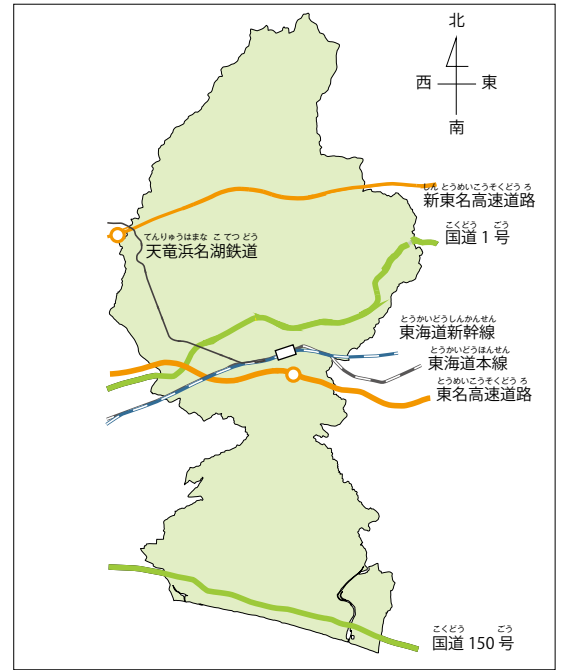
掛川駅は1889（明治22）年に開業し、1988（昭和63）年、新たに新幹線の駅が開業しました。これにより、仕事や観光でご利用されるお客様がふえました。



とうめいこうそくどうろ
東名高速道路



こくどうごう
国道1号



おもてつどうどうろ
今の掛川市の主な鉄道と道路

やよいさんたちは、道路や鉄道ができたことで、人々の生活がどのようにかわったか話し合いました。



道路がよくなったので、いどうがべんりになったね。
道路の近くに家や工場がたくさんできたと思うよ。

新幹線の掛川駅ができて、東京や大阪に行く人がふえて、遠くから掛川に来る人もふえたと思うよ。



かわったこと

〔年代〕1988年
掛川に新幹線の駅ができて、とてもべんりになった。

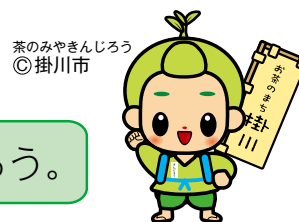


1954年の県道日坂沢田線



2019年の県道日坂沢田線

つか 土地の使われ方のうつりかわり



つか
掛川市の土地の使われ方は、どのようにかわってきたのだろう。



1940年代の西山口小とまわり



1988年の掛川駅前(昭和57~58年撮影)



写真提供：スカイ株式会社

2019年の西山口小とまわり



2019年の掛川駅前

やよいさんたちは、市の土地の使われ方が分かる写真をくらべて、気づいたことを話し合いました。

活動

- 昔と今の土地の使われ方について、地図でくらべよう。
- 市の土地の使われ方がどのようにかわってきたのか考えてみよう。
- 調べたことを絵カードにまとめよう。



昔の写真を見ると、緑が多かったね。

今は、家がとても多くなっているね。



家がふえたということは、市の人口もふえたのではないかな。



1962年の掛川市中心部



2019年の掛川市中心部

※出典：国土地理院ウェブサイト

やよいさんたちは、市の土地の使われ方のうつりかわりについて、市役所の人にしつもんしました。


掛川市役所の人のお話

昭和の終わりごろから、平成の始めにかけて、市では大きな工場がたくさんつくられました。

また、東名高速道路のインターチェンジができ、掛川城が復元されたり、新しい市役所がつくられたりしました。



かわったこと



〔年代〕1960年から今

郊外に住たく地や工場がふえてきた。



掛川東部工業団地(エコポリス)



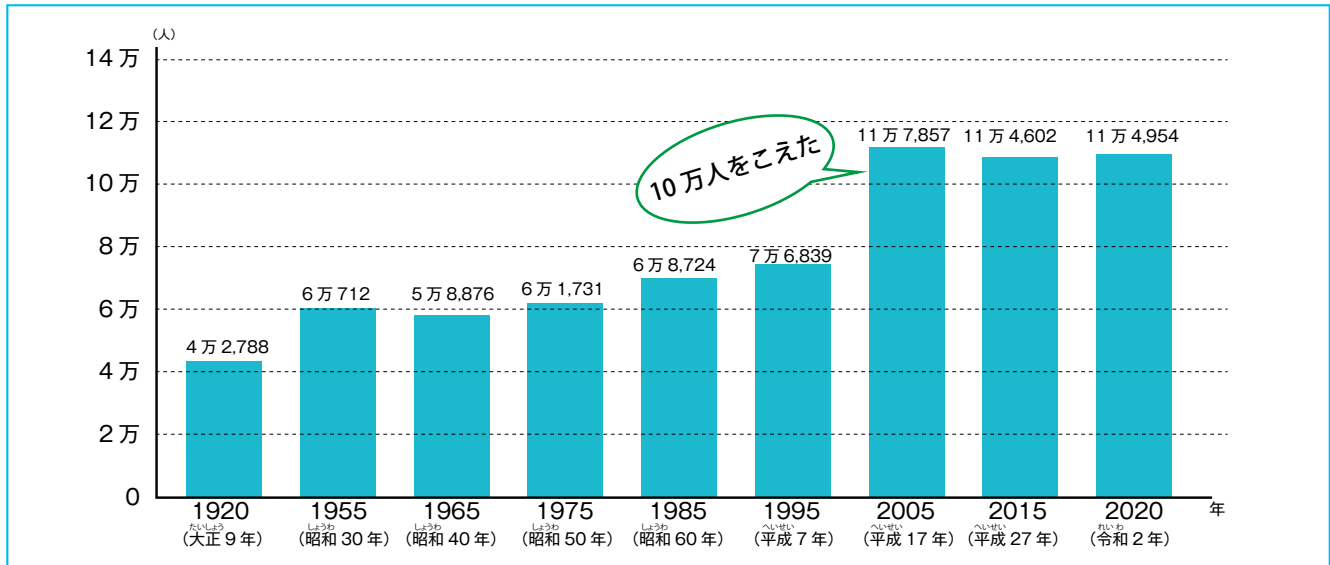
掛川市役所

人口のうつりかわり

掛川市の人口は、どのように
かわってきたのだろう。



掛川市の人口のうつりかわり



令和3年度版掛川市統計書 (国勢調査)

やよいさんたちは、市の人口のグラフを見て話し合いました。

活動

- 人口のうつりかわりを表したグラフを調べよう。
- 人口がへんかしている理由を考えてみよう。
- 調べたことを絵カードにまとめよう。

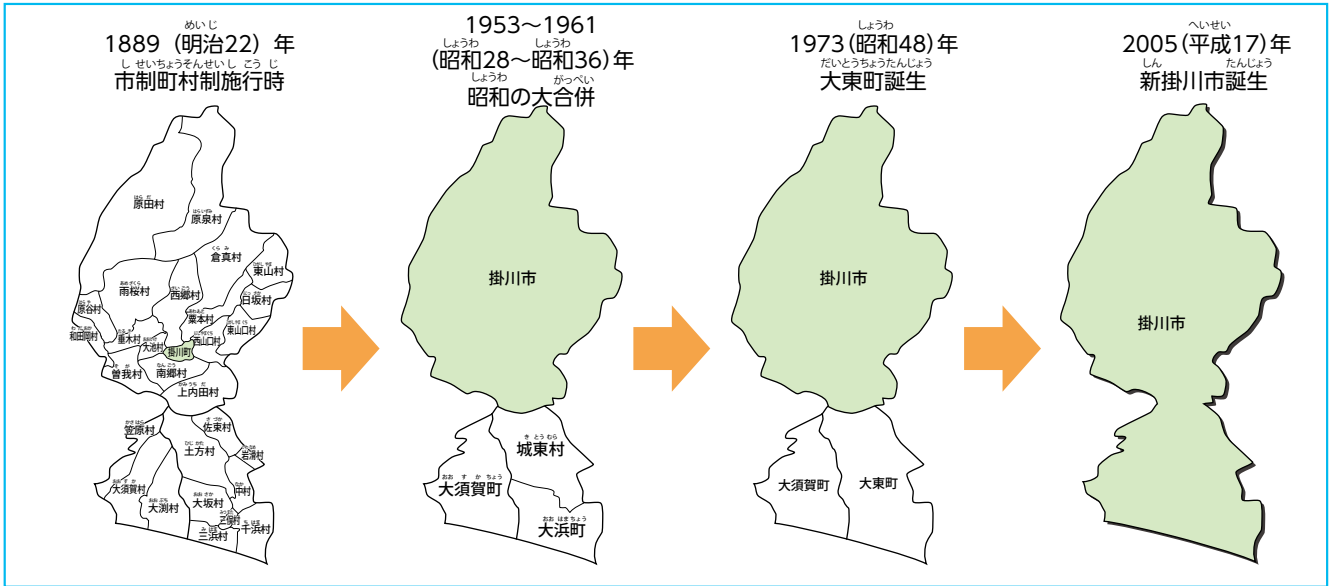


2005 (平成17) 年に、人口が10万人をこえたんだね。



人口がふえたのには理由があるのかな。

やよいさんたちは、市の土地の広がりについても、調べてみることにしました。



かわったこと

〔年代〕2005年
 掛川市・大東町・大須賀町が
 いっしょになり、市の人口が10万
 人をこえた。



2005（平成17）年から今の掛川市
 になったんだね。

これからの市は、どのようにかわっ
 ていくのかな。



やよいさんたちは、市の人口のうつりかわりについて、市役所で話を聞きました。

掛川市役所の人の話

1995（平成7）年における掛川市の人口は、およそ8万人でした。その後、大東町や大須賀町といっしょになり、今の掛川市の形になりました。掛川市の広さは以前の1.5倍近く大きくなり、人口は、およそ3万5千人ふえました。

また、掛川市で生まれる子どもは、毎年少しずつへっており、今は一年間に生まれる子どもの数が、千人より少なくなっています。

65才以上のお年よりの人数はふえており、今は、およそ3万人の人が住んでいます。

公共しせつのうつりかわり

こうきょう
掛川市の公共しせつは、どのようにつくられ、利用されているのだろう。



茶のみやきんじろう
©掛川市



ちゅうぶ
中部ふくしあ



せいぎ おかこうえん
22世紀の丘公園



みなみたいいくかん
掛川市南体育館
「し〜すぽ」



としょかん
掛川市立大東図書館

かつどう 活動

- どのような公共しせつがあるか考えてみよう。
- 公共しせつは、どうやってできるのかを調べてみよう。
- 調べたことを絵カードにまとめよう。

やよいさんたちは、まちの「ふくしあ」をたずねて、はたらく人々にインタビューしました。

リンク



「ふくしあ」で働く人の話

掛川市地域健康医療支援センター「ふくしあ」

ここは、す住みなれた地いきで長くあんしんしてくらしていけるようにつくられたしせつ、ちいきけんこういりょうしえん地域健康医療支援センター「ふくしあ」です。市内の5カ所に設置されました。

かいごがひつようなおとしよ寄りの方やからだふじゆうな方などさまざまの支援を行っています。

これらのこうきょう公共しせつは、しやくしよ市役所が中心となつてみんなからあつめた税金をもとにつくられました。



こういったしせつは、むかし昔からあったのかな。

ふくしあのエリア

市内5カ所に設置

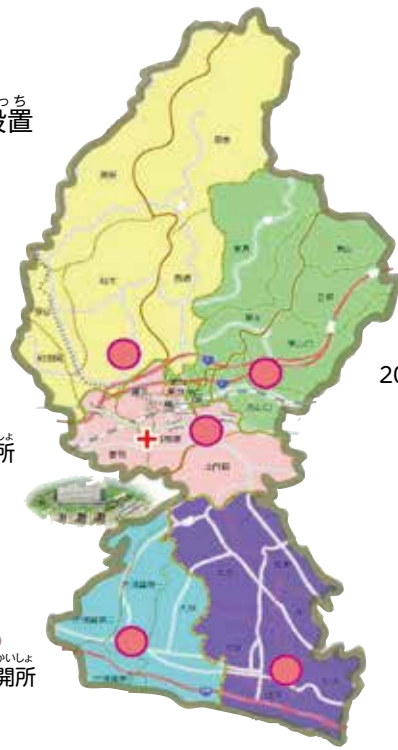
西部ふくしあ
2013 (平成 25) 年 12 月 2 日開所

中部ふくしあ
2015 (平成 27) 年 4 月 1 日開所

南部大須賀ふくしあ
2011 (平成 23) 年 10 月 3 日開所

東部ふくしあ
2010 (平成 22) 年 10 月 1 日開所

南部大東ふくしあ
2012 (平成 24) 年 2 月 1 日開所



今から10年ほど前に、はじめてつくられてから、ふえていったんだね。

掛川市が、みんなにとって住みたい・住みつけたいまちになるといいね。



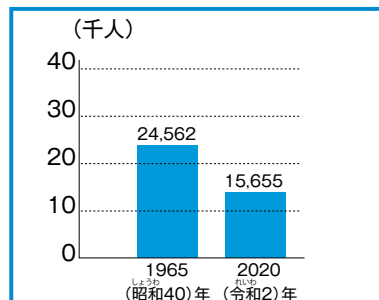
みんなで、市のこれからについて、いっしょに考えてみたいな。

かわったこと

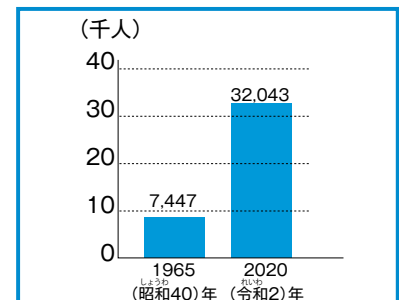


〔年代〕2010年
こまっている人を支援する
「ふくしあ」が5カ所つくられた。

子ども (0才~14才)



お年寄り (65才~)



令和3年度版掛川市統計書 (国勢調査)

年表を書きたそう

やよいさんたちは、これまで調べてきた交通、土地の使われ方、人口、公共しせつについて、年表にまとめることにしました。

年代	大正の年代	昭和の年代（おじいさん、おばあさんが子どものころ）
道具	「道具」「くらしの様子」はしょうりやく。	
くらしの様子		
交通	1932年 ふたまたせん 二俣線 （現在の天竜浜名湖鉄道）が 開通する。	1964年 とうかいどうしんかんせん 東海道新幹線 が開通する。
土地の 使われ方	田んぼや畑などの 緑が広い。	
人口	1927年 じんこう 人口はおよそ 4万人。	1954年 はし 市の始まり。 人口およそ6万人。
公共しせつ	1927年 ほうとくとしょかん 報徳図書館が できる。	



わたしたちの学校は、いつできたのかな。



お父さんやお母さんが、子どもだった1988（昭和63）年に、新幹線の掛川駅ができたんだね。

2005（平成17）年には大東町と大須賀町といっしょになって、市の人口も10万人をこえたね。

ねん びょう
年表にまとめると、どのような
ことがわかるのだろう。



へい せい ねん だい
平成の年代（お父さん、お母さんが子どものころ）

れい わ ねん だい
令和の年代

1969年
とう めい こう そく どう ちう
東名高速道路
が かい つう
開通する。

1981年
こく だう 1 号 かけ
国道1号掛
川バイパスが
かい つう
開通する。

1988年
とう かい だう しん かん
東海道新幹
線掛川駅が
でき る。

1993年
とう めい こう そく どう ちう
東名高速道路
かけ 川 IC が でき
る。

2012年
しん とう めい こう そく どう ちう
新東名高速道
路 森 かけ 川 IC
が でき る。

1983年
えき まえ だう ちう
掛川駅前通り
を きれい に な
お す。

1993年
かみ ひじ かた こう ぎやう だん
上土方工業団
地 が でき る。

1999年
しん エコ ポリス
じぎやう はじ
事業が始まる。

2005年
じん ちう
人口が10万人をこ
え る。

1976年
い こ い の 広 場
が でき る。

1996年
し やく しよ しん ちやう しゃ
市役所新庁舎
が でき る。

2005年
かん きやう し げん
環境資源ギャラ
リー が でき る。

2010年
とう ぶ
東部ふくしあ
が でき る。

ねん びょう ねん だい
できた年表を年代ごとに見ていくと、いろいろな発見が
できそうだな。
こう ちう と ち つか
交通、土地の使われ方、じん ちう ちう きやう
人口、公共しせつには、たがいに、
かかわりあいがありそうだね。

